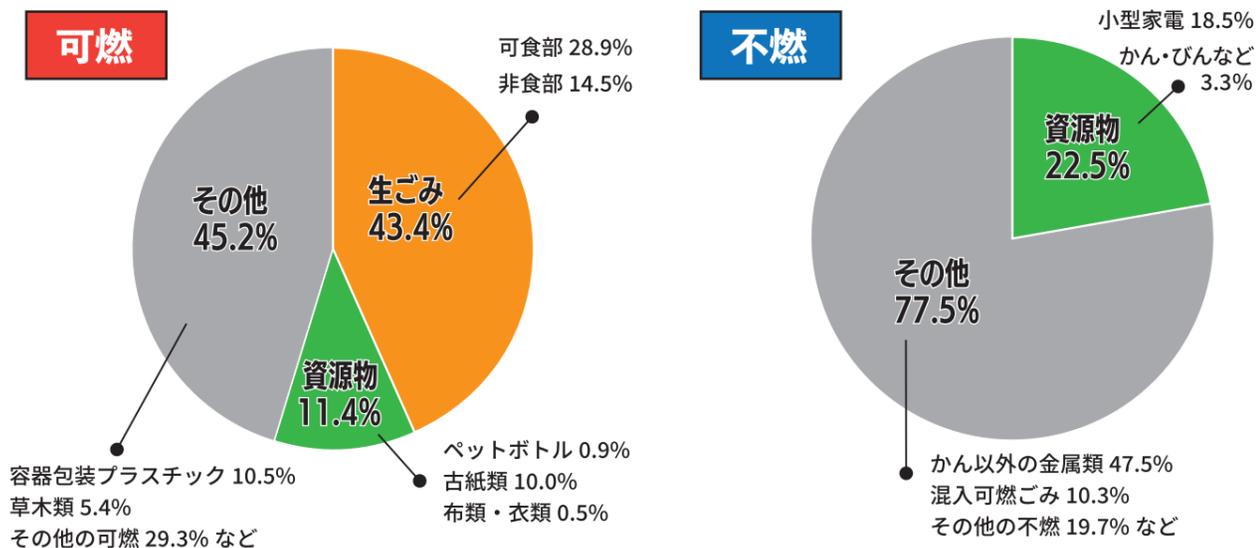




## ごみの減量・分別・リサイクルにご協力を!!

市内のごみ集積所を無作為に抽出し、家庭からのごみがどの程度分別されているかを分析する、ごみの組成調査を毎年1回実施しています。令和4年11月に実施した調査結果は、下記のグラフのとおりです。調査結果は、今後のごみ・リサイクル施策に役立てます。



### 今回も可燃ごみ全体の約3割が食品ロス!

今回の調査では、可燃ごみにおいて生ごみが全体の43.4%排出されており、そのうちの28.9%が「可食部」で、食べ残しや使わなかった食材など、本来食べられるはずのもの「食品ロス」でした。食品価格が高騰している状況ですが、食品ロスの割合は昨年と横ばいという結果となりました。

### 資源物はごみ袋に入れないで!

リサイクル可能な資源物の混入割合は「可燃ごみ」で全体の11.4%、「不燃ごみ」で全体の22.5%となっており、多くのリサイクル資源が含まれていました。市では、飲食料品のかん・びん・ペットボトルや小型家電類の一部を資源物として回収しています。資源として排出することで、地球資源・地球環境の保全につながります。

飲食料品用のかん・びんは、リサイクル資源で出すルールとなっているので、令和5年2月から不燃ごみ袋で出された場合は、回収しておりませんので、ご注意ください。

## しもつま環境カルタ大会を開催 2月26日



熱戦が繰り広げられました



しもつま環境カルタのダウンロードはこちら▶

このイベントは、市民団体「STOP! 温暖化エコネットしもつま」の主催で、イオンモールしもつまを会場に開催されました。参加者は市内在住の年長クラスの年齢の未就学児・幼稚園・保育園の園児で、20人10組のチームがトーナメント戦を戦いました。しもつま環境カルタは、市民参加により平成21年度に制作されたもので、環境保全をテーマに公募した標語や市内中学生が描いた標語に基づいた絵で構成されています。環境カルタは、市HPからダウンロードできます。

### ◆しもつま環境カルタ大会結果(順位、チームおよび選手名)

優勝: 最強つま保 (望月来輝・稲葉律騎) 準優勝: なかよし妻保 (井上智永・鈴木絵葉)

問 生活環境課 ☎43-8289 FAX 44-7833



## 4月1日から市役所の組織が変わります

市では新庁舎移転に伴い、新たな行政課題や市民の多様なニーズに対応するため、組織体制を現在の7部29課体制から、7部30課体制に再編します。

### 新設される課

#### DX推進課

現在、総務課内のデジタル推進室を課に改め、組織体制を強化することにより、デジタル技術利活用の推進に対応します。

※DX=デジタル・トランスフォーメーションの略



#### 資産経営課

現・財政課を財政課と資産経営課に再編し、新設される資産経営課では、市が保有する土地、建物などの資産活用を図るとともに、公民連携を推進します。

#### 農業政策課・農地整備課

水田および畑地の土地改良事業について推進体制の充実を図るため、現・農政課を農業政策課と農地整備課に再編し、農業政策課では商工観光課から振興係を移管することで農畜産物の振興を図り、農地整備課では土地改良事業の推進を図ります。

### 名称が変更となる課

#### 消防防災課 (現・消防交通課)、環境課 (現・生活環境課)、長寿支援課 (現・介護保険課)、健康づくり課 (現・保健センター)

現在の業務に沿った名称とすることに加え、シンプルで市民になじみやすい名称とするため等の理由から、課の名称をそれぞれ変更します。

### 再編・統合する課

#### 市民協働課

市民協働課を廃止の上、業務を再編し、公平委員会、市民協働のまちづくりの推進、市民活動やNPOに関する業務を企画課へ、区長に関する業務や地縁団体の認可に関する業務を総務課へ、男女共同参画に関する業務を福祉課へ移管します。

#### くらしの窓口課

新庁舎の開設による千代川庁舎の閉庁に伴い、くらしの窓口課の業務は、市民課をはじめ本庁舎の各課で対応いたします。

また、5月より千代川公民館内に「千代川窓口センター」を設置し、証明書の発行業務等を行います。



問 企画課 ☎43-2113 FAX 43-1960